

管制業務編

(豊中市・池田市消防指令センター)

(1) 豊中市・池田市消防指令センター

平成27年4月に池田市と豊中市は、豊中市消防局 北消防署 東泉丘出張所内に消防資源を効果的に活用した「豊中市・池田市消防指令センター」を開設し、消防業務の効率的な運用を図るため消防防災情報システムを更新整備し、消防指令業務の共同運用を開始しました。



豊中市・池田市消防指令センター



高所監視カメラ

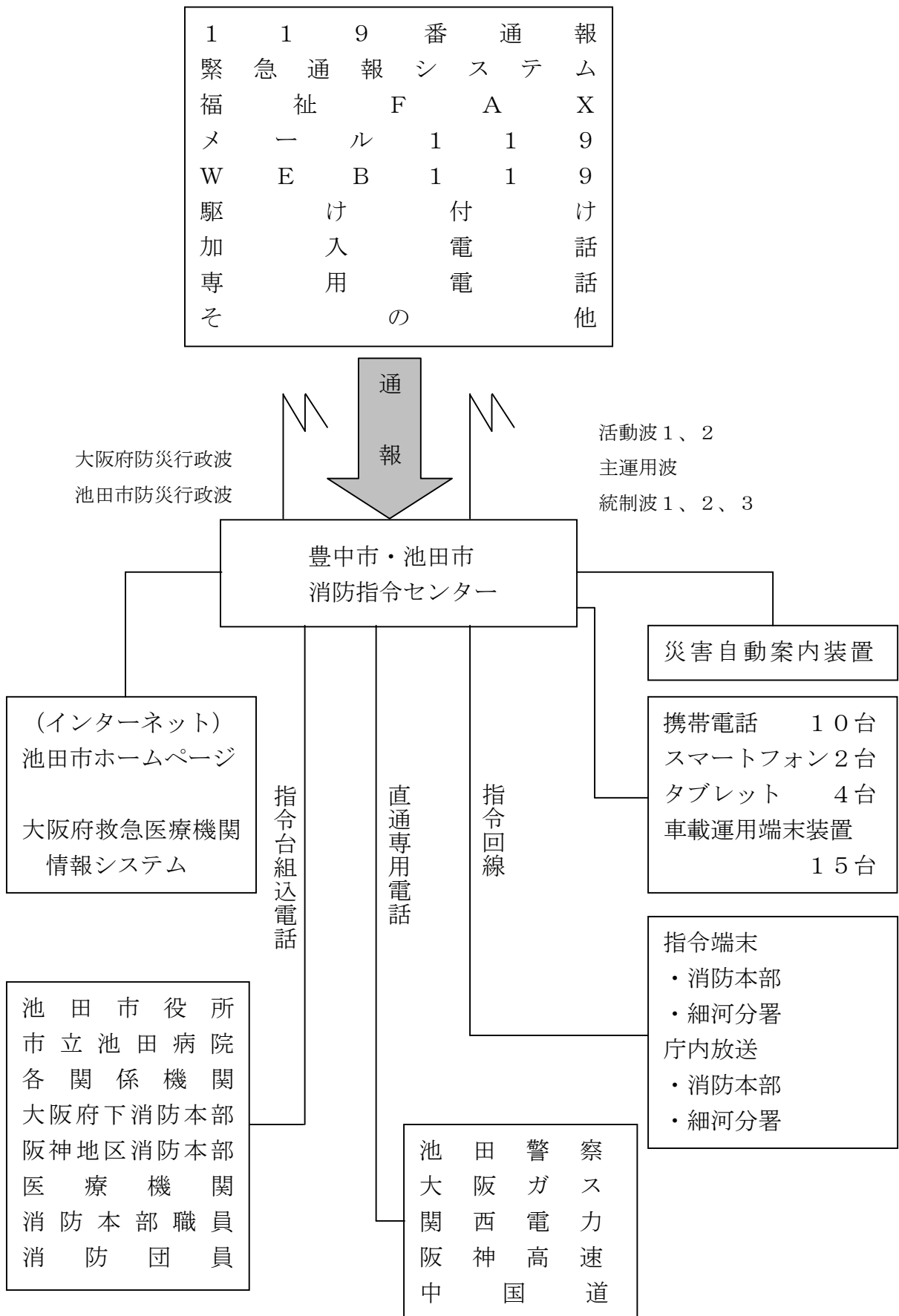
消防防災情報システムは下記に示す各種装置により構成されており、119番通報から、消防車両の選別、出場指令及び現場への情報提供を一貫して処理し、火災・救急・救助等の災害対応を円滑にするとともに、消防業務の電算処理化により事務処理の効率化を図っています。

消防防災情報システム

(平成29年4月1日)

装置等	数量	装置等	数量
指令装置（指令台一式）	4台	順次指令装置	3台
指揮台	1台	音声合成装置	3台
表示盤（総合情報表示装置）	一式	出動車両運用管理装置	2台
無線統制台	1台	システム監視装置	1台
指令伝送装置	14台	電源設備	一式
気象情報収集装置	一式	統合型位置情報通知装置	1台
災害状況等自動案内装置	一式	高所監視カメラ装置	一式

(2) 豊中市・池田市消防指令センター通信施設系統図



(3) 119番通報の携帯電話・IP電話の件数と割合

(平成28年1月1日～12月31日)

	119番	携帯電話	IP電話
件数	7,232	3,315	2,325
割合(%)	-	45.8%	32.1%

(4) 119番等による消防事故の通信件数

(平成28年1月1日～12月31日)

		火災	救急	救助	その他出場	合計
119番	固定	6	1,134	11	72	1,223
	IP	3	1,833	4	129	1,969
	携帯	9	2,002	31	205	2,247
	PHS					
	緊急		38	17	1	56
加入		1	133	2	32	168
駆け付け			31		3	34
警察			229	14	91	334
大阪ガス						
関電						
中国道				1	8	9
阪神高速						
自己覚知			5		3	8
無線			3		23	26
その他			183	4	35	222
合計		19	5,591	84	602	6,296

(注) 上記以外に問い合わせ、試験、いたづら、まちがい等として 936件の受信があり、平成28年中の119番受信の総合計は 7,232件となる。

その他出場には、管外応援が含まれている。

(5) 無線設備概要

(平成 29 年 4 月 1 日)

区 分	基 地 局	移 動 局	携 帯 局	計
本 署	1	36		37
細河分署	1	7		8
合 計	2	43		45

防災行政無線	大 阪 府		池 田 市	
		1		18

種 別	局 (台) 数		活動波		府県波 主運用波	全国系 統制波 1	全国系 統制波 2	全国系 統制波 3	防 災 行 政 波	定 格 出 力 W
	合計	小計	消防系	救急系						
消 防 用 無 線	基地局		2	2	○	○	○	○		10
	陸 上 移 動 局	車 載 型	19	19	○	○	○	○		
		携 帯 型	24	3	○	○	○	○		
			21	○	○	○	○		2	
署 活 動 系	消防本部・署		70	51						1
	消 防 団			19						1
消防団車載型無線機			7	7	○					10
行 政 無 線	固定局		1	1					府防災	10
	移動局		18	18					市防災	2

※ 基地局……………本部基地局（10W）・細河基地局（5W）

(6) 緊急通報システム

ひとり暮らしの老人や身体の不自由な人が、いざというときに電話機から離れていても、ペンドラントのボタンを押すことによって、通報者の住所・氏名等が電話回線を経て豊中市・池田市消防指令センターに自動通報される仕組みになっています。

このシステムは市福祉部の協力を得て平成7年4月から導入、高齢者等を対象に331台（平成29年4月1日現在）が設置され、緊急時に関係機関が敏速な処置体制を確立することにより、在宅高齢者の安全確保に努めるものです。



(7) 緊急通報システム受信状況

(平成28年1月1日～12月31日)

緊急通報		411件
内	救急出場	56件
	〔内不搬送〕	〔20件〕
	火災出場	0件
訳	救助出場	(17件)
	その他出場	(1件)
	その他〔試験・誤報・問合せ〕	355件

※ 出場における()の数は重複しているため、受信件数には含まない。